

2024年4月30日

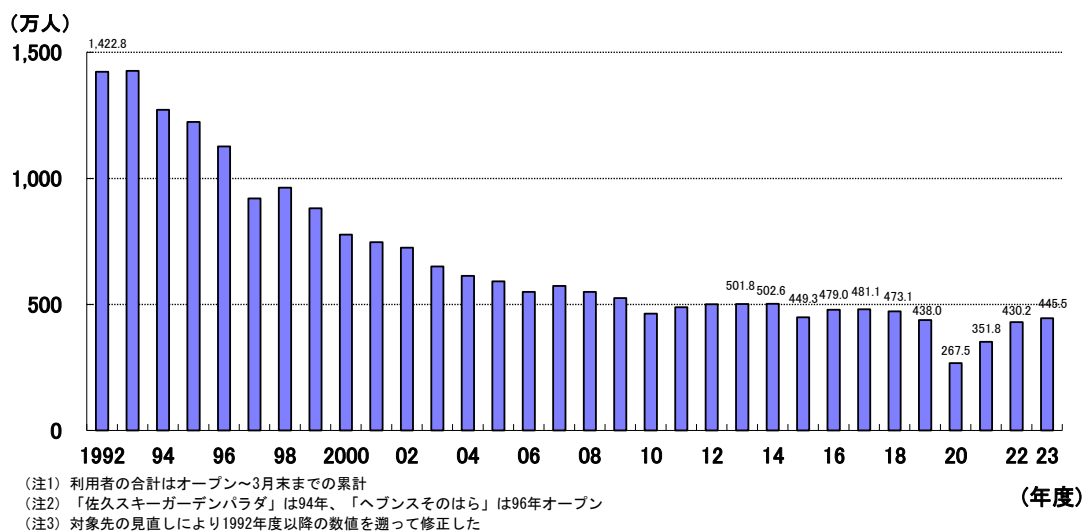
2023年度県内主要スキー場利用動向調査（速報）

～利用者数はコロナ禍前を上回ったが、雪不足等の影響で低水準にとどまる～

1. 利用者数は前年度を上回ったが過去5番目の低水準にとどまる（図表1）

- ・2023年度（23年11月以降のオープン～24年3月末）の県内主要22カ所のスキー場利用者数は前年度比3.6%増の延べ445万5千人となり、3年連続で増加した。
- ・利用者数の回復により新型コロナウイルスの本格的な感染拡大前の19年度を上回ったが、雪不足等の影響もあり、当研究所が調査を開始した1992年度以降で5番目に低い水準にとどまった。

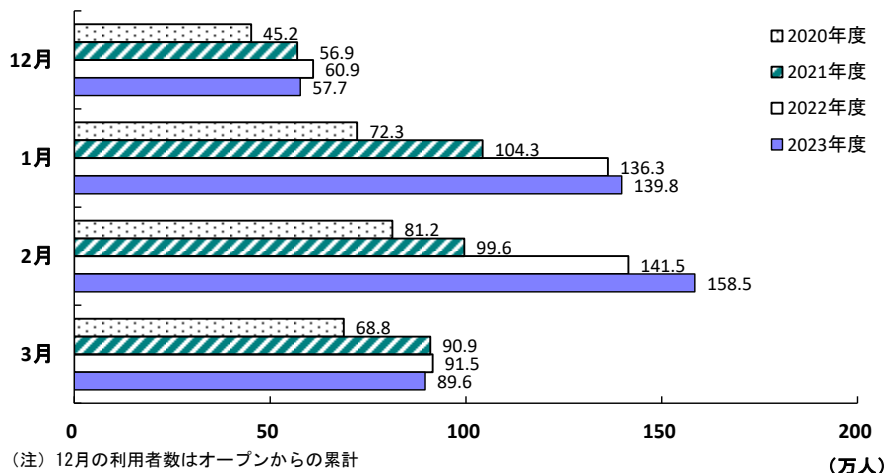
図表1 県内主要スキー場の利用者数推移



2. 1、2月の利用者数は前年を上回る（図表2）

- ・12月は、例年比べて降雪が少なく、予定よりもオープン時期を遅らせるスキー場が多くみられ、利用者数は前年を下回った。
- ・1、2月は、県内外からの個人客に加え、学校のスキー教室や修学旅行などの団体利用、外国人利用者が増加し、利用者数は前年を上回った。特に2月は二度の3連休を中心に集客が進んだほか、うるう年で日数が1日多かったこともあり、大きな伸びとなった。
- ・3月は、例年以上に気温が高く、早くから融雪が進んだスキー場もあり、利用者数は前年をわずかに下回った。

図表2 月別利用者数の推移



3. 半数以上のスキー場で利用者数が前年度を上回る（図表3）

- ・ 県内主要 22 カ所のスキー場のうち、半数以上の 13 カ所で利用者数が前年度を上回った。
- ・ 地域別では、大北地域がシーズンを通して集客が安定し、全てのスキー場で利用者数は前年度に比べ二桁増となった。長野地域は 12 月の利用者数が伸び悩んだが、2、3 月は学校などの団体利用が増え、前年を上回った。北信地域は 12、3 月を中心に前年を割り込むスキー場が多くみられ、前年度を下回った。
- ・ 中・南部地域は、2、3 月はアクセスの良い大都市圏からの利用者が増えたものの、12、1 月の雪不足の影響が大きく、多くのスキー場で前年度を下回った。
- ・ 外国人利用者の動向については、多くのスキー場で前年度に比べて増加した。全体的に、中国、香港、台湾、東南アジアなどアジアからの利用者が増加傾向にあったほか、大北・北信地域を中心にオーストラリアや欧米地域からの利用者も増えた。

図表3 2023 年度県内主要スキー場の月別利用者動向

スキー場	所在地	利用者数（千人）					前年比（%）				
		23年12月	24年1月	2月	3月	合計	23年12月	24年1月	2月	3月	合計
佐久地域		94	114	132	64	404	▲ 6.4	▲ 7.3	6.7	0.6	▲ 1.7
佐久スキーガーデン パラグ	佐久市	5	21	27	13	66	▲ 19.3	▲ 12.3	8.8	43.3	2.8
軽井沢プリンスホテル	軽井沢町	81	76	86	42	285	▲ 5.1	▲ 6.0	5.1	▲ 8.6	▲ 3.0
しらかば 2in1	立科町	8	17	19	9	53	▲ 10.4	▲ 6.3	10.9	5.5	0.6
上小地域		57	146	150	95	447	▲ 9.5	▲ 7.1	9.7	10.6	1.2
湯の丸	東御市	22	53	53	41	169	▲ 24.7	▲ 14.0	▲ 4.2	1.9	▲ 9.4
菅平高原スノーリゾート	上田市	34	94	97	54	279	4.2	▲ 2.8	19.2	18.2	8.8
諏訪地域		15	55	63	32	166	▲ 24.4	▲ 3.9	▲ 6.9	6.3	▲ 5.6
車山高原SKYPARK	茅野市	5	17	18	7	46	▲ 15.9	31.6	2.9	▲ 2.7	8.2
富士見パノラマ	富士見町	11	39	45	25	119	▲ 27.6	▲ 14.1	▲ 10.3	9.1	▲ 10.1
下伊那地域		3	9	0	0	13	▲ 19.0	▲ 44.1	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 67.5
ヘブンスそのはら	阿智村	3	9	0	0	13	▲ 19.0	▲ 44.1	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 67.5
木曾地域		4	10	11	9	34	▲ 9.7	9.2	6.3	9.1	5.8
御嶽	王滝村	4	10	11	9	34	▲ 9.7	9.2	6.3	9.1	5.8
松本地域		3	12	16	9	40	▲ 58.8	▲ 22.7	11.9	18.7	▲ 9.2
Mt. 乗鞍スノーリゾート	松本市	3	12	16	9	40	▲ 58.8	▲ 22.7	11.9	18.7	▲ 9.2
大北地域		199	450	456	240	1,345	16.5	22.3	25.8	6.0	19.3
鹿島槍	大町市	3	18	20	6	47	157.2	▲ 5.1	34.7	38.0	20.0
白馬八方尾根	白馬村	48	117	117	56	339	1.0	14.9	19.7	▲ 0.1	11.5
白馬岩岳スノーフィールド	白馬村	11	46	56	30	144	▲ 23.3	24.8	22.2	27.5	18.6
白馬五竜・47	白馬村	90	154	151	88	483	27.9	25.3	25.8	0.3	20.4
つがいけマウンテンリゾート	小谷村	47	114	112	59	332	25.2	31.7	33.3	9.3	26.7
長野地域		16	75	83	44	218	▲ 32.2	4.1	22.8	21.1	9.2
タングラムスキーサーカス	信濃町	9	41	47	22	120	▲ 7.6	14.6	32.2	22.7	20.2
戸隠	長野市	7	34	36	22	98	▲ 49.2	▲ 6.3	12.4	19.5	▲ 1.8
北信地域		186	526	674	403	1,789	▲ 14.2	▲ 3.2	8.9	▲ 11.0	▲ 2.3
戸狩温泉	飯山市	7	24	38	18	87	2.1	▲ 7.8	5.2	▲ 16.6	▲ 3.9
斑尾高原	飯山市	15	58	68	35	175	▲ 4.1	10.8	14.9	▲ 1.5	8.3
志賀高原	山ノ内町	100	229	300	186	815	▲ 13.1	2.2	13.6	▲ 11.4	0.2
北志賀高原	山ノ内町	18	100	153	97	368	▲ 53.8	▲ 14.5	7.0	▲ 16.4	▲ 11.3
野沢温泉	野沢温泉村	46	115	114	68	344	13.6	▲ 7.3	▲ 1.4	▲ 3.7	▲ 2.2
県内主要22スキー場合計		577	1,398	1,585	896	4,455	▲ 5.3	2.6	12.0	▲ 2.1	3.6

(注1) 四捨五入の関係で各月の合計が一致しない場合がある

(注2) 12月の利用者数はオープンからの累計

(注3) 「志賀高原」は志賀高原18スキー場、「北志賀高原」は4スキー場の合計

(注4) 「ヘブンスそのはら」はゴンドラの機械の不調による休業のため、今季は1月26日までの営業となった

【調査の概要】

1. 調査対象

当研究所が毎年、定点調査している県内の主要スキー場 22 カ所（県内スキー場利用者数全体のおよそ 7 割に相当）

2. 調査対象期間

2023 年 11 月以降のオープン～2024 年 3 月末まで

3. 調査方法

当該スキー場ないしスキー場を管轄する市町村に調査票を配布・回収した

4. その他

詳細は「経済月報 6 月号」に掲載予定

照会先 一般財団法人長野経済研究所
調査部 寺嶋・熊谷・中村友
電話 026-224-0508